

臨床心理室

松本 準

展望

臨床心理室は、2013年 院内の心理業務を受診・入院される患者さんの全般を対象として円滑に遂行することを目的として新設された部署です。2012年まで、臨床心理士はオンコロジーセンターに所属していましたが、オンコロジーセンターを受診される患者さんのみではなく、院内科を受診される多くの患者さんへの心理援助業務を行って来ました。その中で、総合内科における心気症状や適応に纏わる問題への心理的援助、小児科における身体化される情緒的問題への援助、腎移植カウンセリング、認知症への治験等の業務範囲の拡大がありました。本年にそのような院内外からのニーズに沿った援助及び支援を行っていく体制を整えられたことはとても有意義なことと考えております。また、診療支援の独立した部署として、心理室が設置されることはより先駆的な取り組みであり、JCI認証病院としての患者援助の質を保証していくための重要な一歩といえるのではないのでしょうか？

そして、当院において精神科が新設されました。工藤潤一郎部長による入院・外来における専門加療が始まるにあたり、その相補的役割としての心理援助はより重要になっています。精神科との連携を通じた、患者さんへの密度の濃い援助を行っていくこと、またその枠組みを構築していくことが、来年以降の課題になります。

心理士としては、依頼件数及び援助の件数は年々増加傾向にありますので、その援助の質を落とさず、患者さんの安心と安定の形成に寄与できるよう研修・研鑽を重ねていくことをテーマとし、来院される方々に貢献していきたいと考えております。

実績

- ・新規依頼件数 161件
- ・延心理面談件数 1,540件

学術実績

学会参加・発表

- 1) 松本準. 心理臨床学会, 横浜, 2013, 8.
- 2) 松本準. 中期中絶後解離症状を呈した症例. 法政臨床心理の会, 2013, 3.

講演会

- 1) 松本準. がん患者さんの心理支援について～こころの仕組みとコミュニケーション. 公開医療講演, 講師.
- 2) 松本準. 心理支援. PIECE 緩和ケア研修会, 講師.